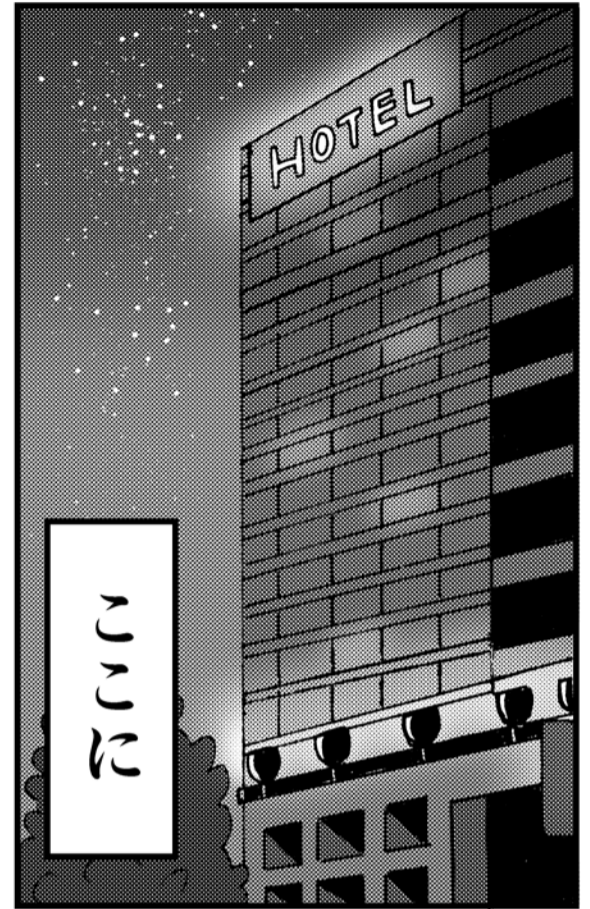
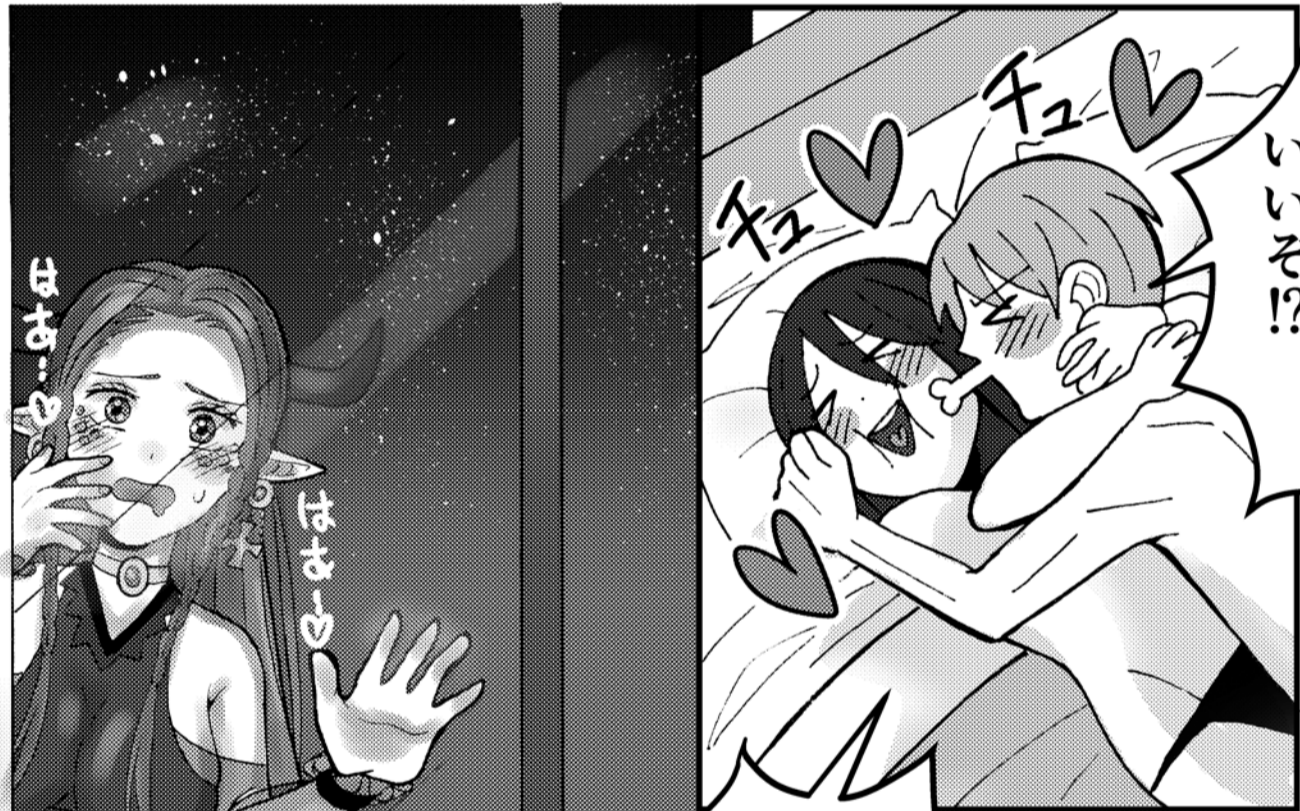


キヤー
おかえり
ダーリン!

お待たせ
ハニー



ここ



はあ...
はあ...
はあ...

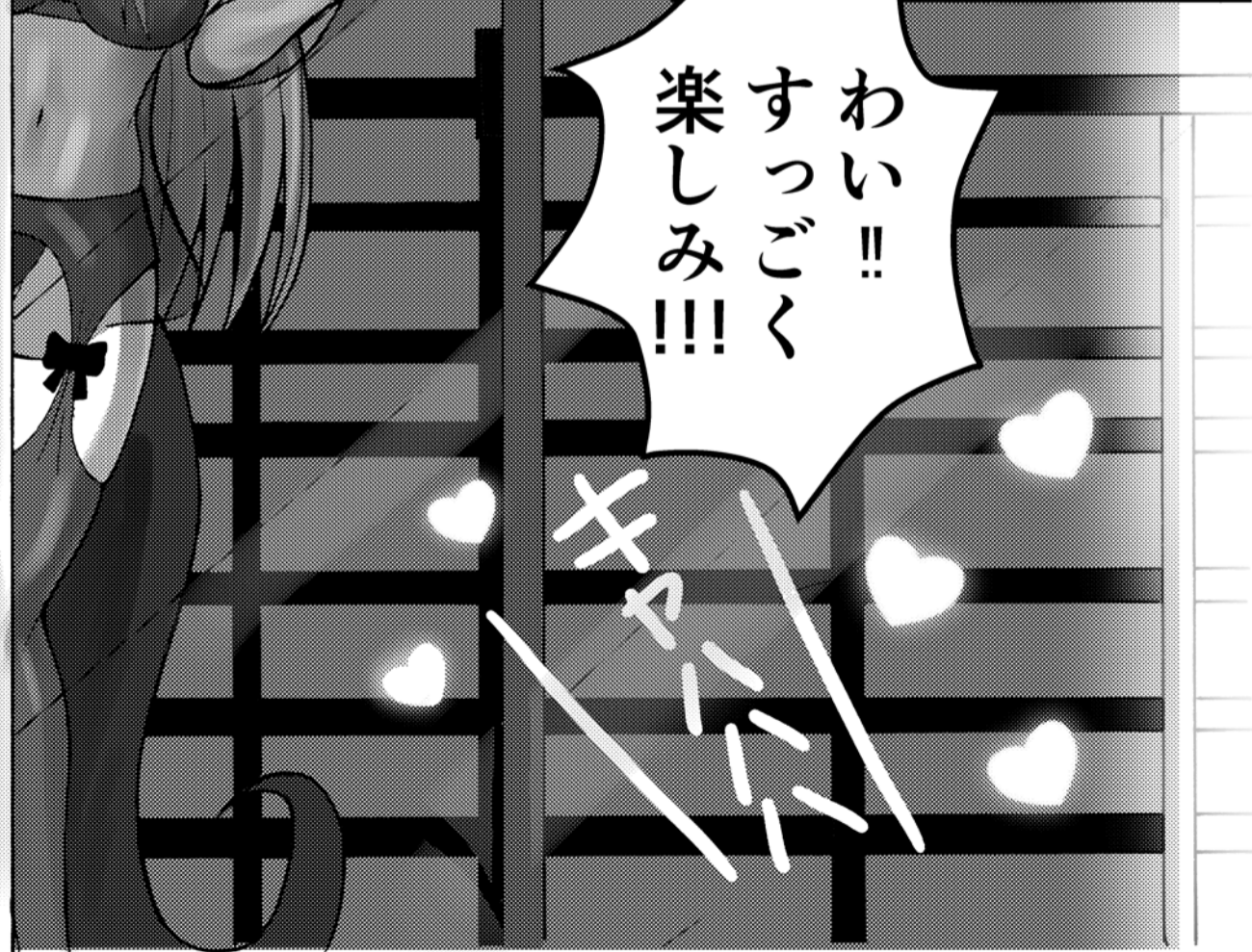
チュ
チュ
チュ

今日は
覚悟した方が
いいぞ!?

一人の悪魔が
います

わい!!
すっごく
楽しみ!!!

こんなに可愛い
私だから
許してくれませんか?!



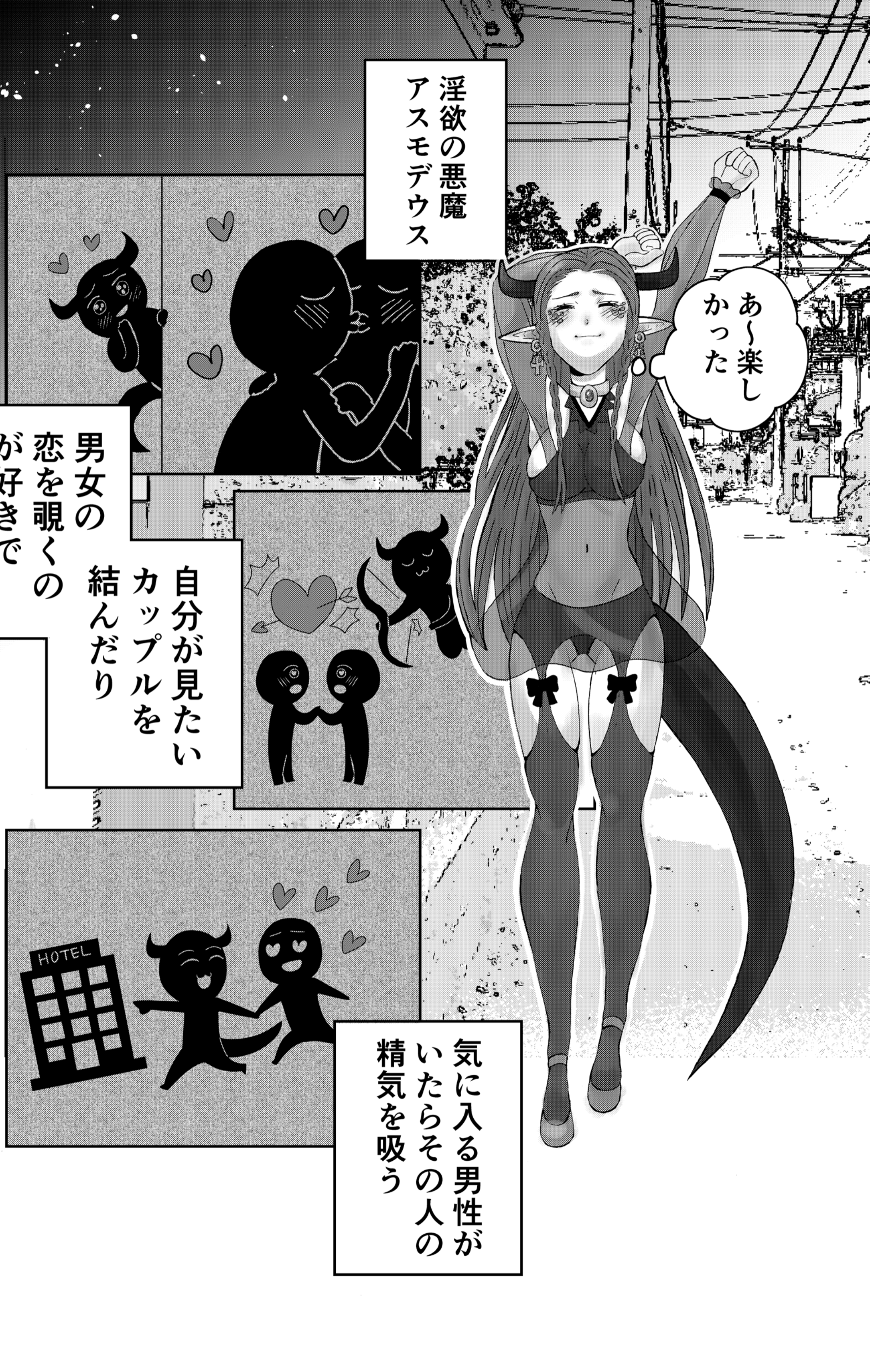
淫欲の悪魔
アスモデウス

あー楽し
かった

男女の
恋を覗くの
が好きで

自分が見たい
カップルを
結んだり

気に入る男性が
いたらその人の
精気を吸う



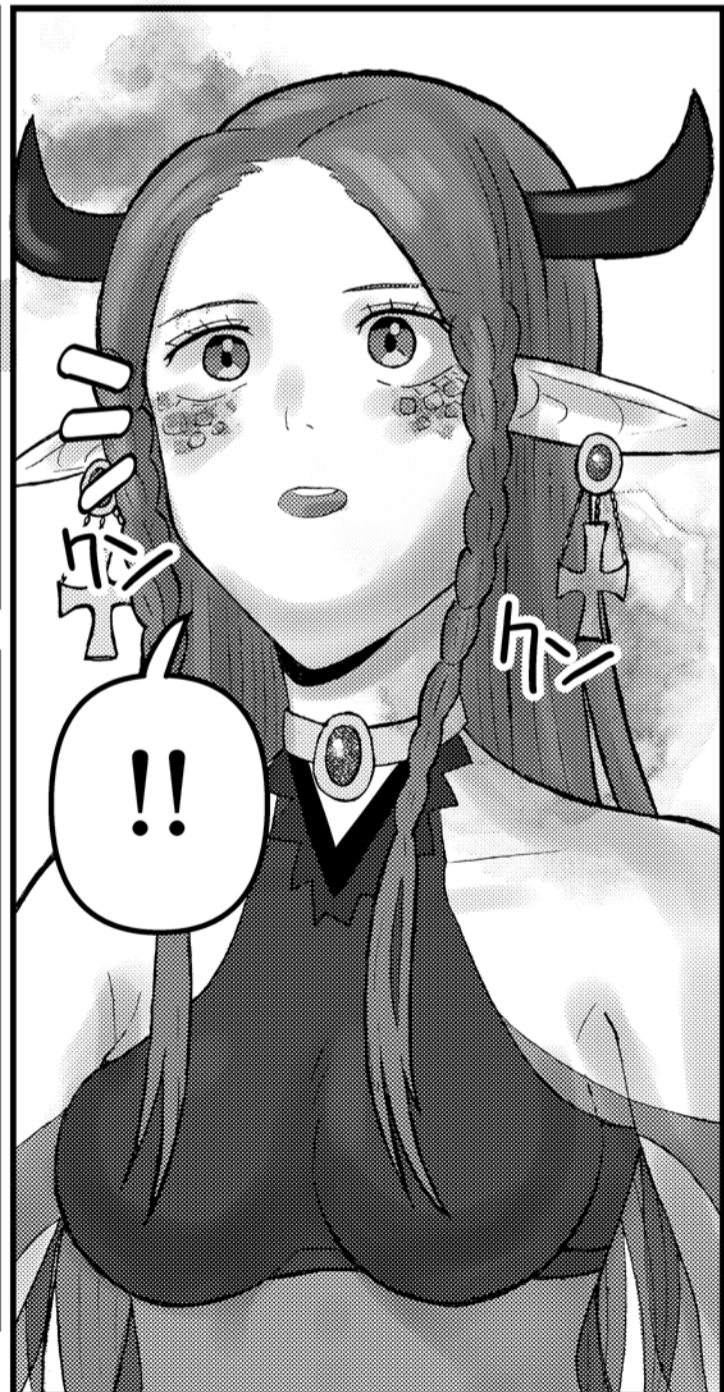


実際
アスモデウスを
見た男性達は
彼女の事を

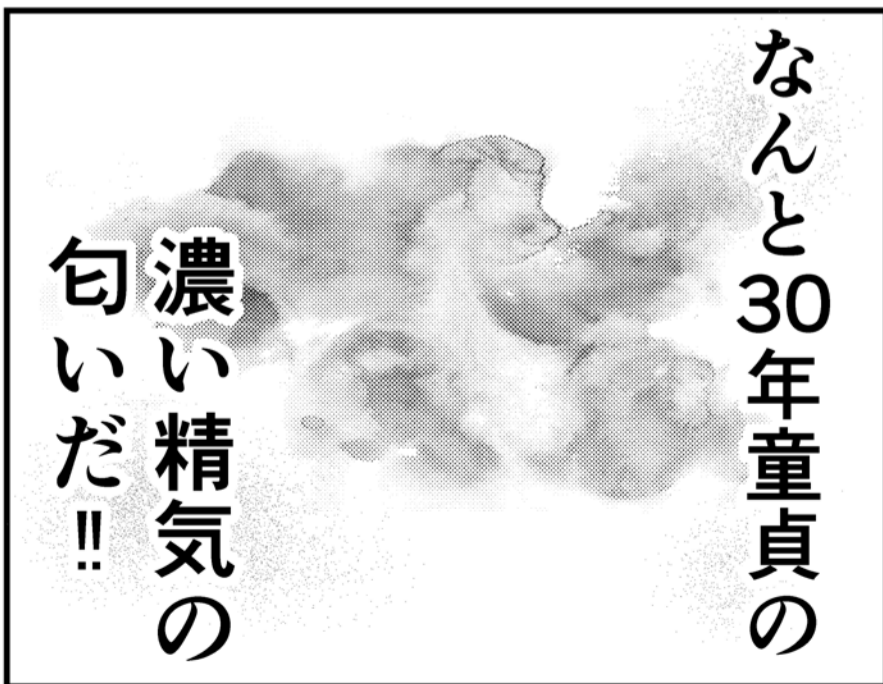
自分が見てきた
女性の中で
一番美しいと
言ってる



この
匂いは!?

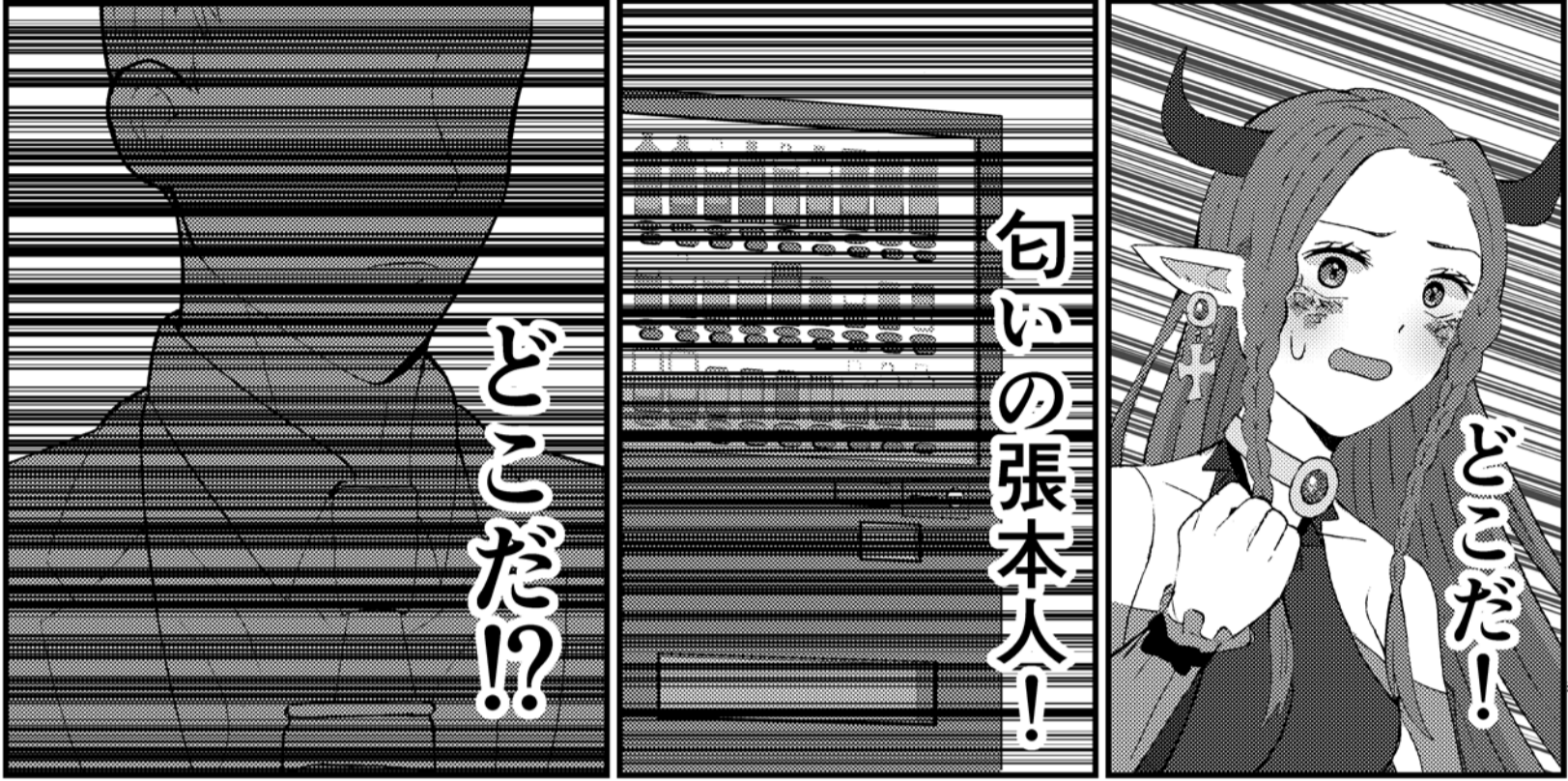


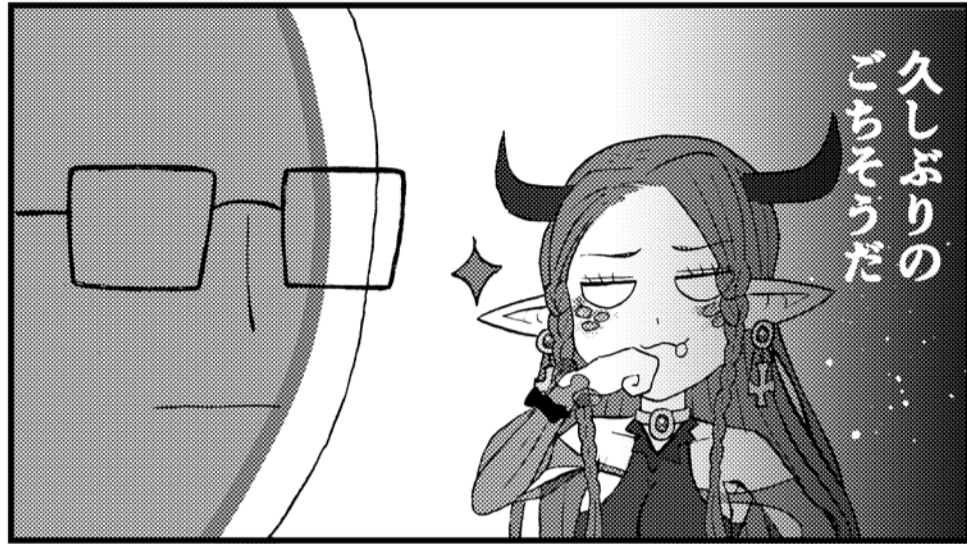
!!



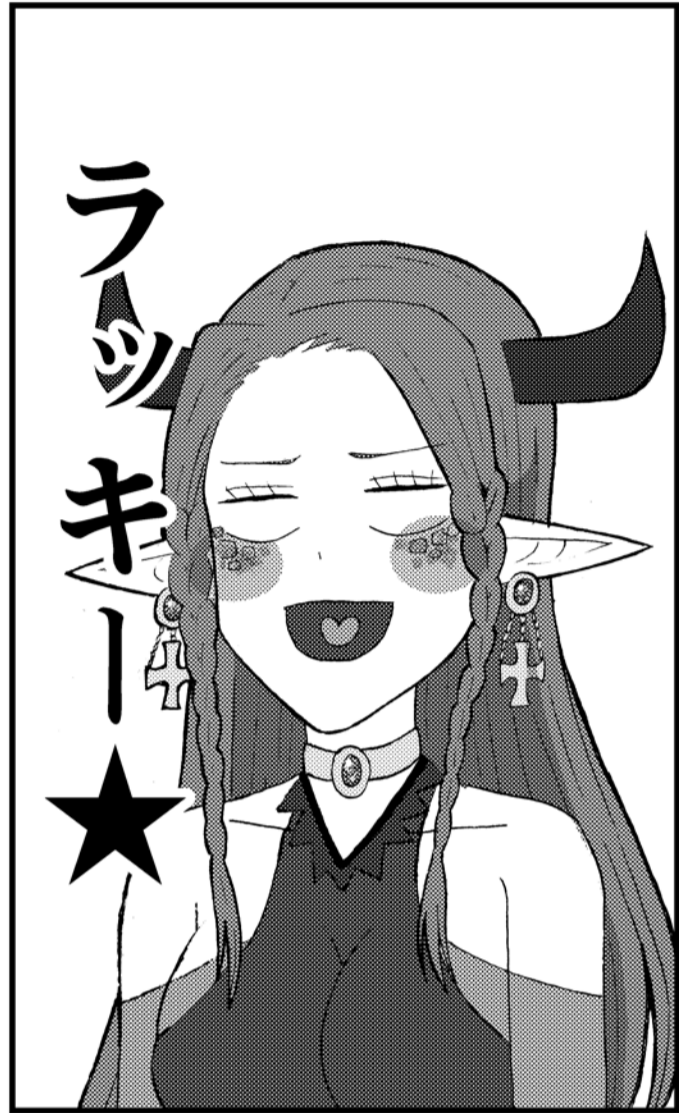
なんと30年童貞の

濃い精気の
匂いだ!!





久しぶりの
ごちそうだ

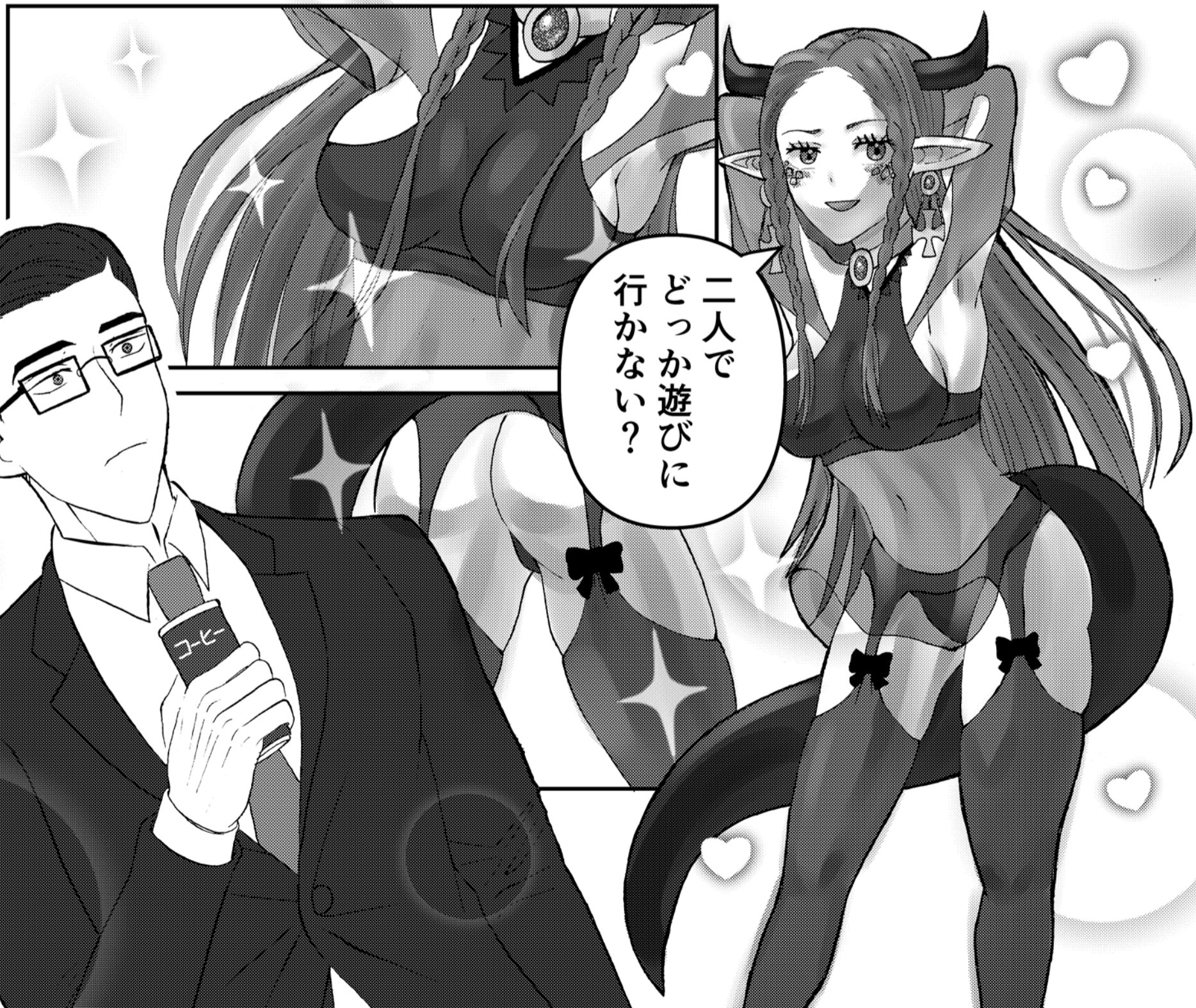


ラッキースター

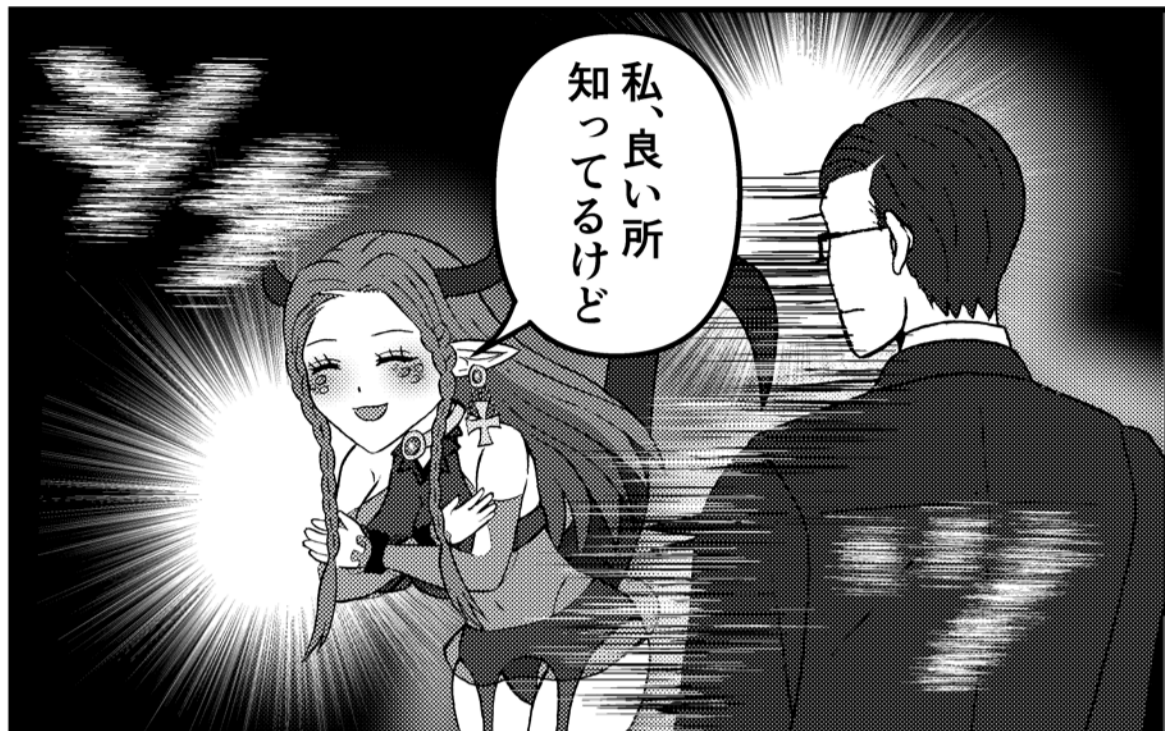


へい!

誘惑して精気を
吸ってやる!!



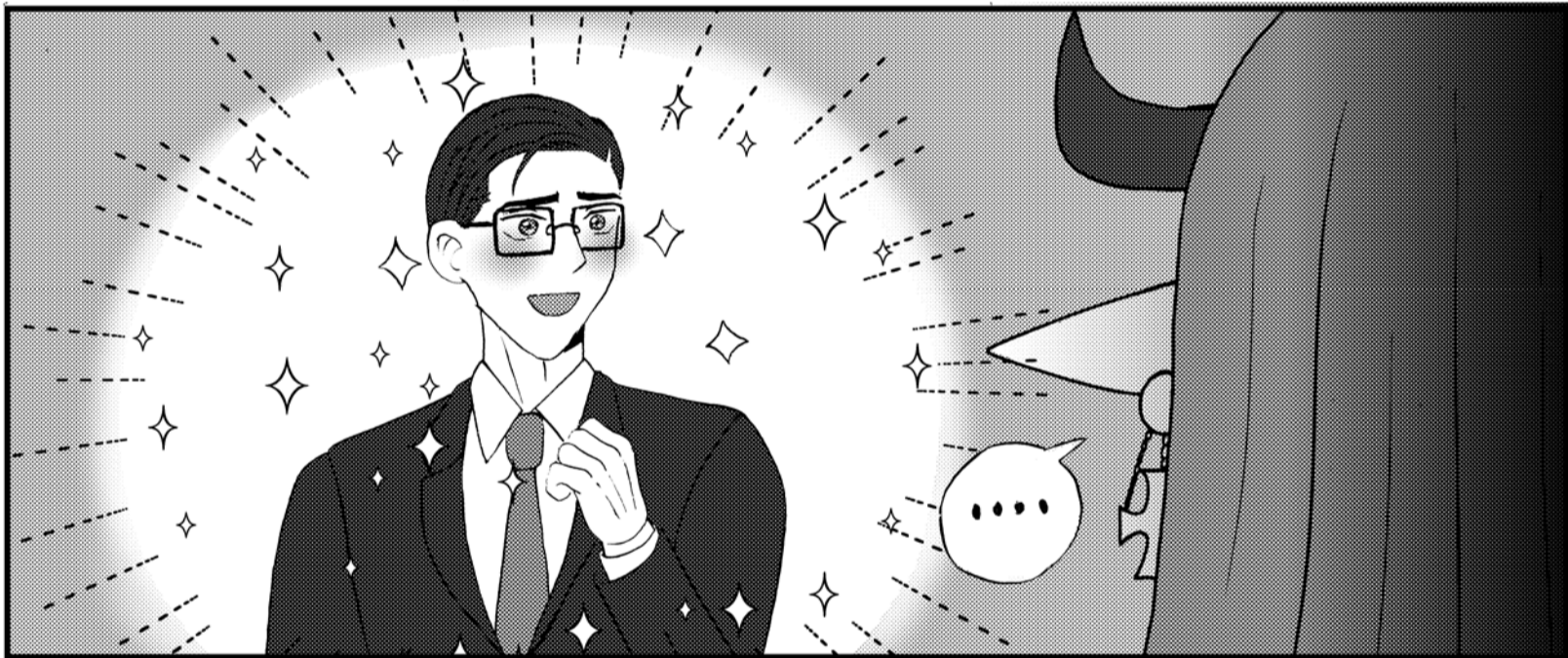
二人で
どっか遊びに
行かない?

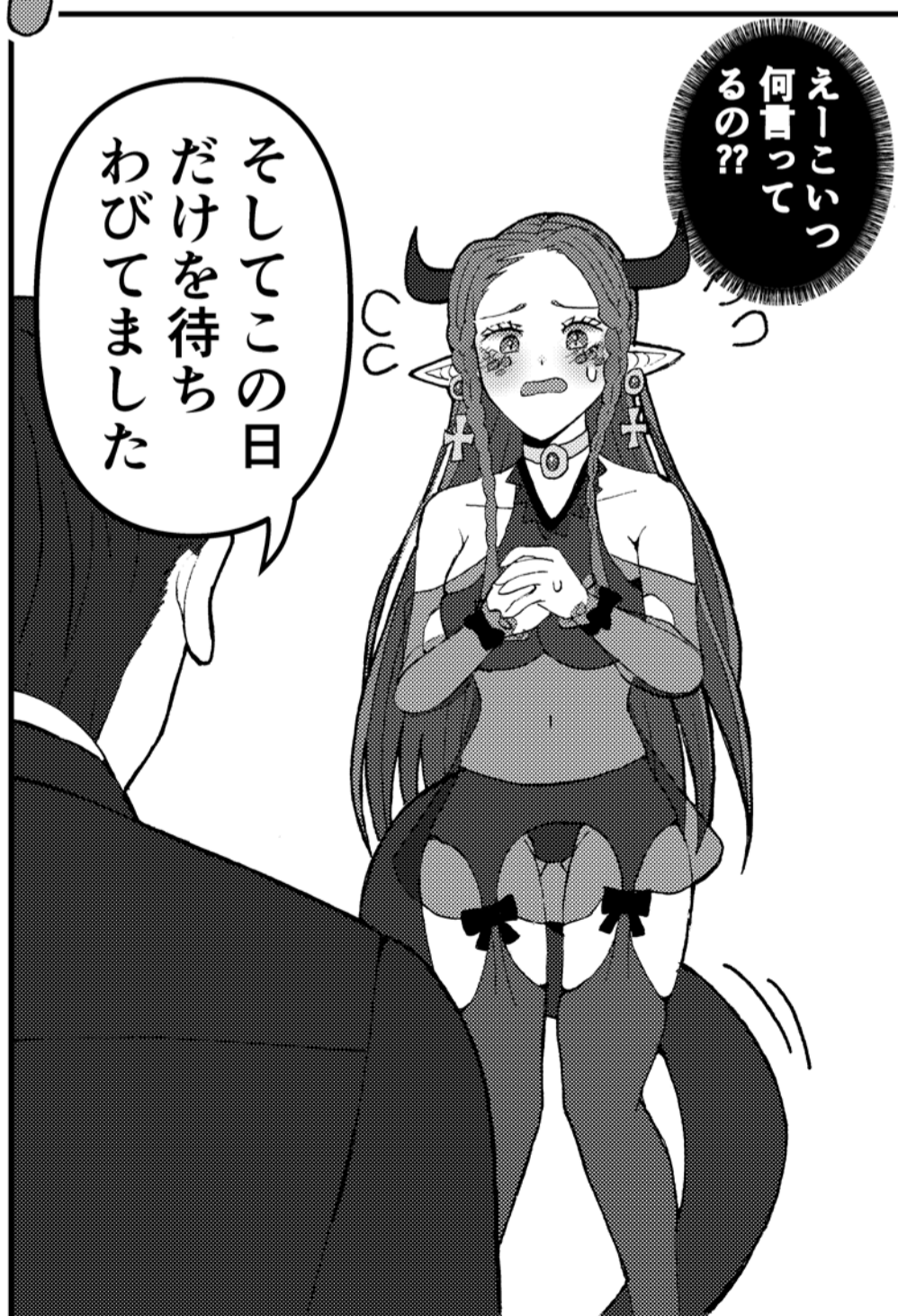


くっくくおまおまおま

何でこの偉大なる悪魔、アスモデウス様があんな30年童貞に屈辱されなきやならないんだよ!!!

あ……





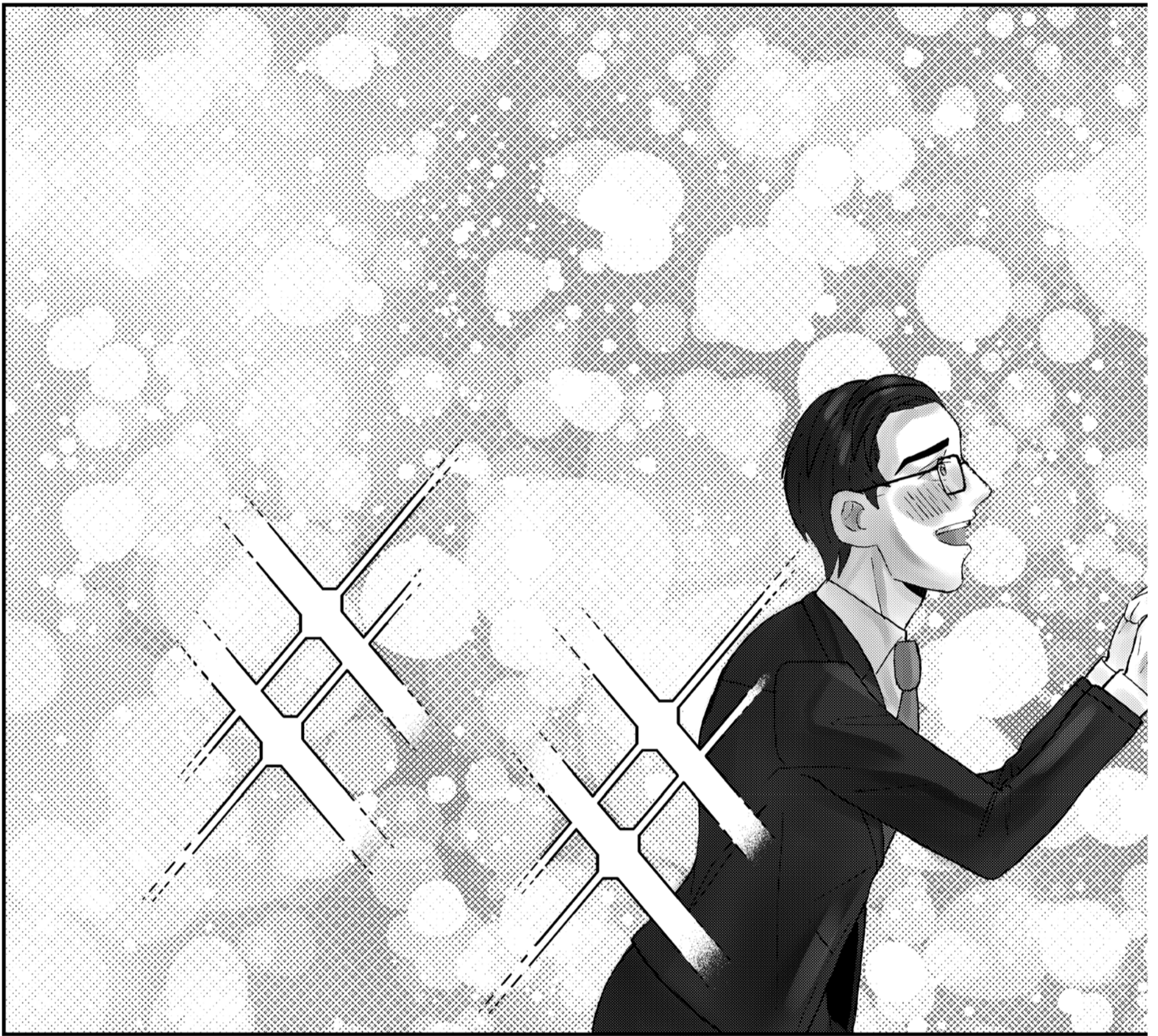


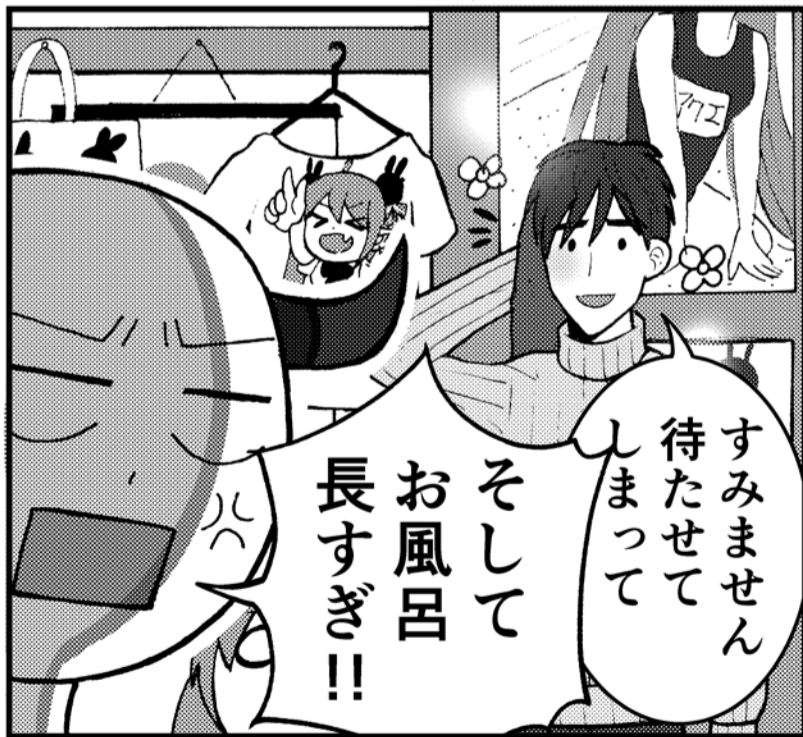
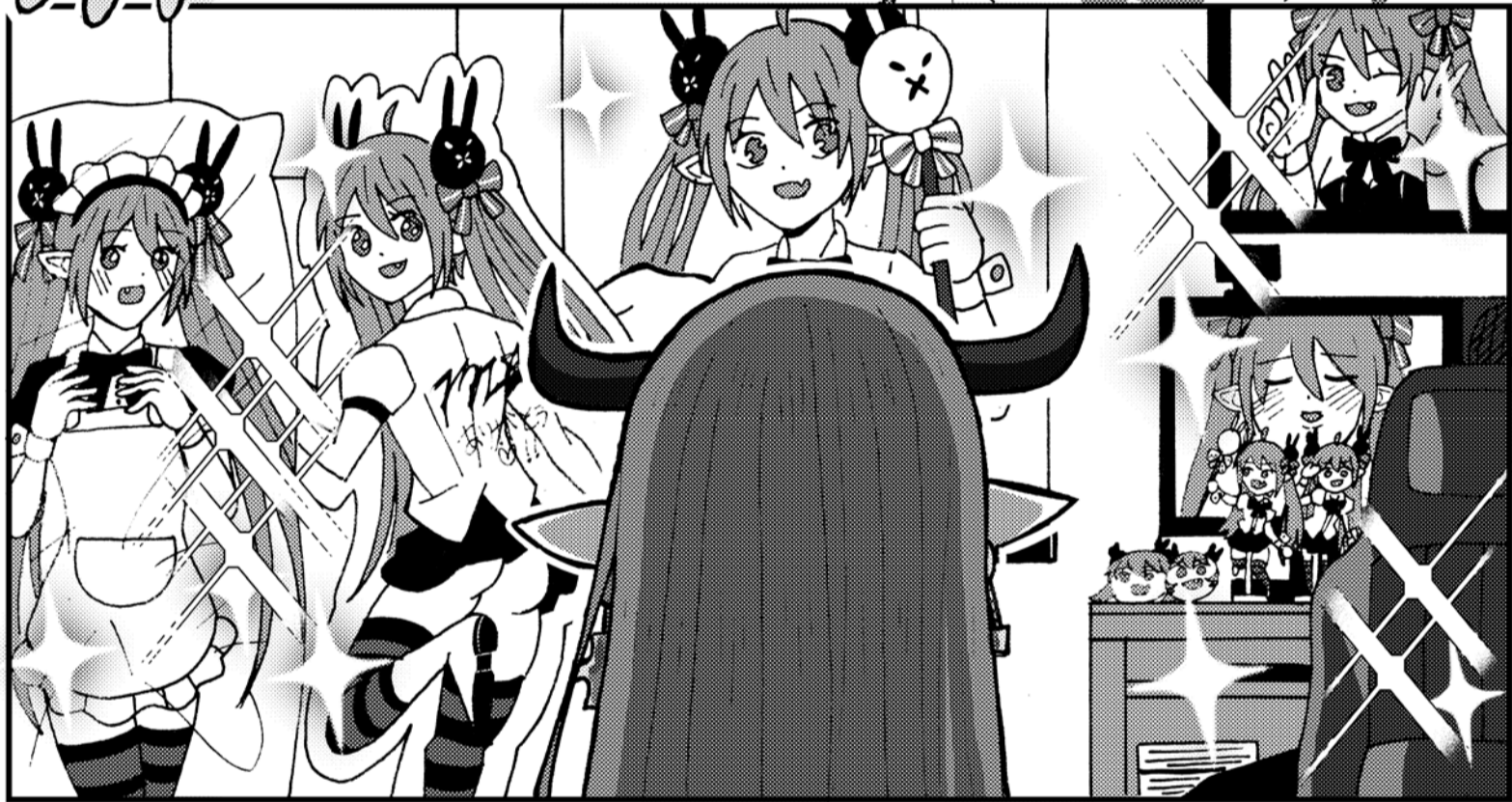
大魔法使いに
してくださる
んですね?!

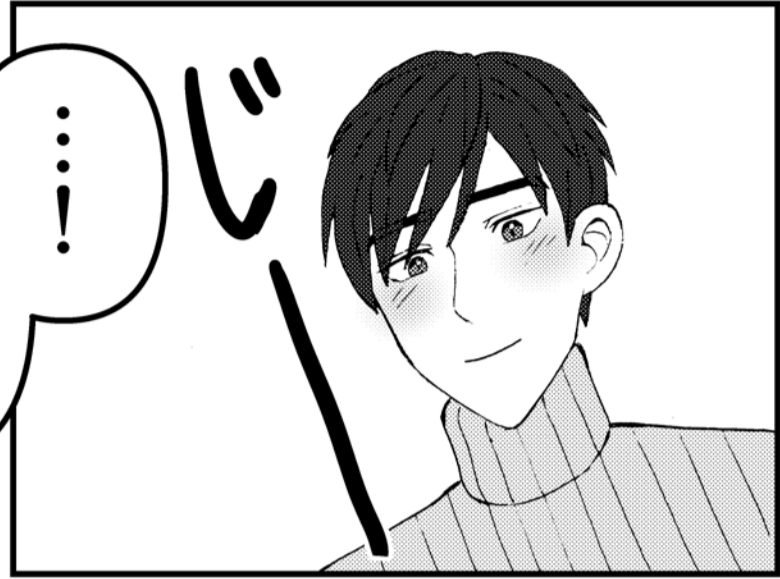


いや...
出来ませんが

なにそれ
こわい







悪魔様が
仰った通り

僕が大魔法使いに
なってうちのアクエちャんを
実在させたらさらに
美しくなるんでしよう!!

アホ

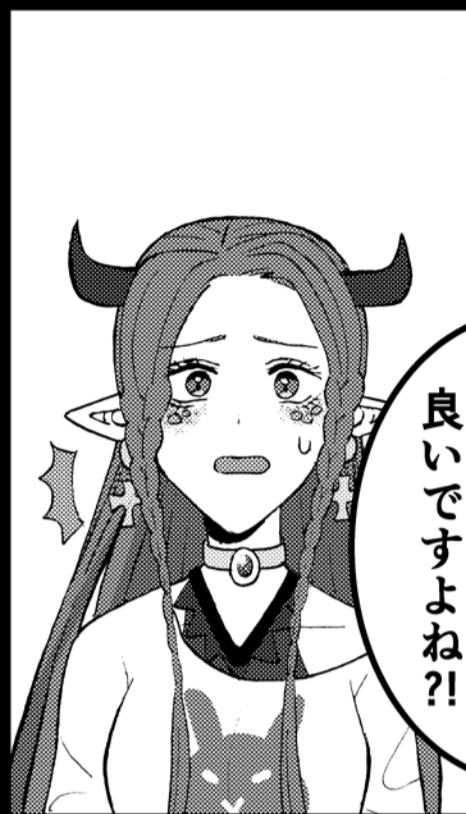
このために
ずっと童貞で
いました!

それ大魔法使い
じゃなくてもいい
じゃん……
あちっちゃん



今さら
だけど...

あ...あの



僕、アスモ
デウス様の事
信じてても
良いですよね?!



アスモ
デウス様



怒ら
ないで...



大魔法使い
なんか私、全然
知らなくて...

だまして
ごめんね...



なんて言えない

ご飯でき
ました

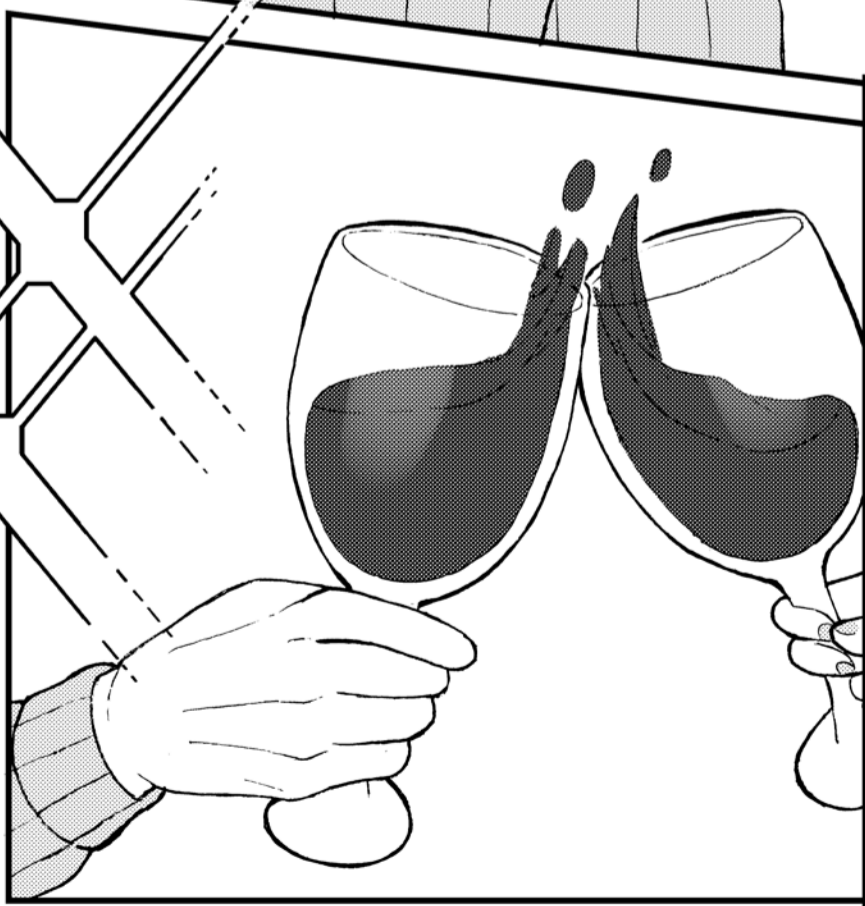
だって

信じてもらった
うえに



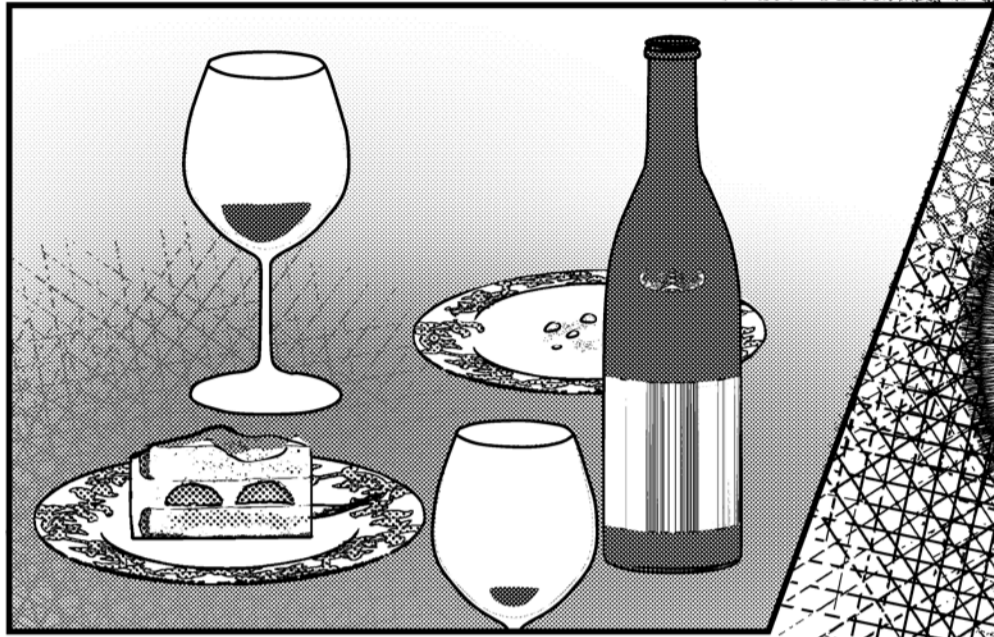
美味しい
ご飯とケーキ

いただいた
もん……！



極楽と言ったら
多分こういう所
だよね……。

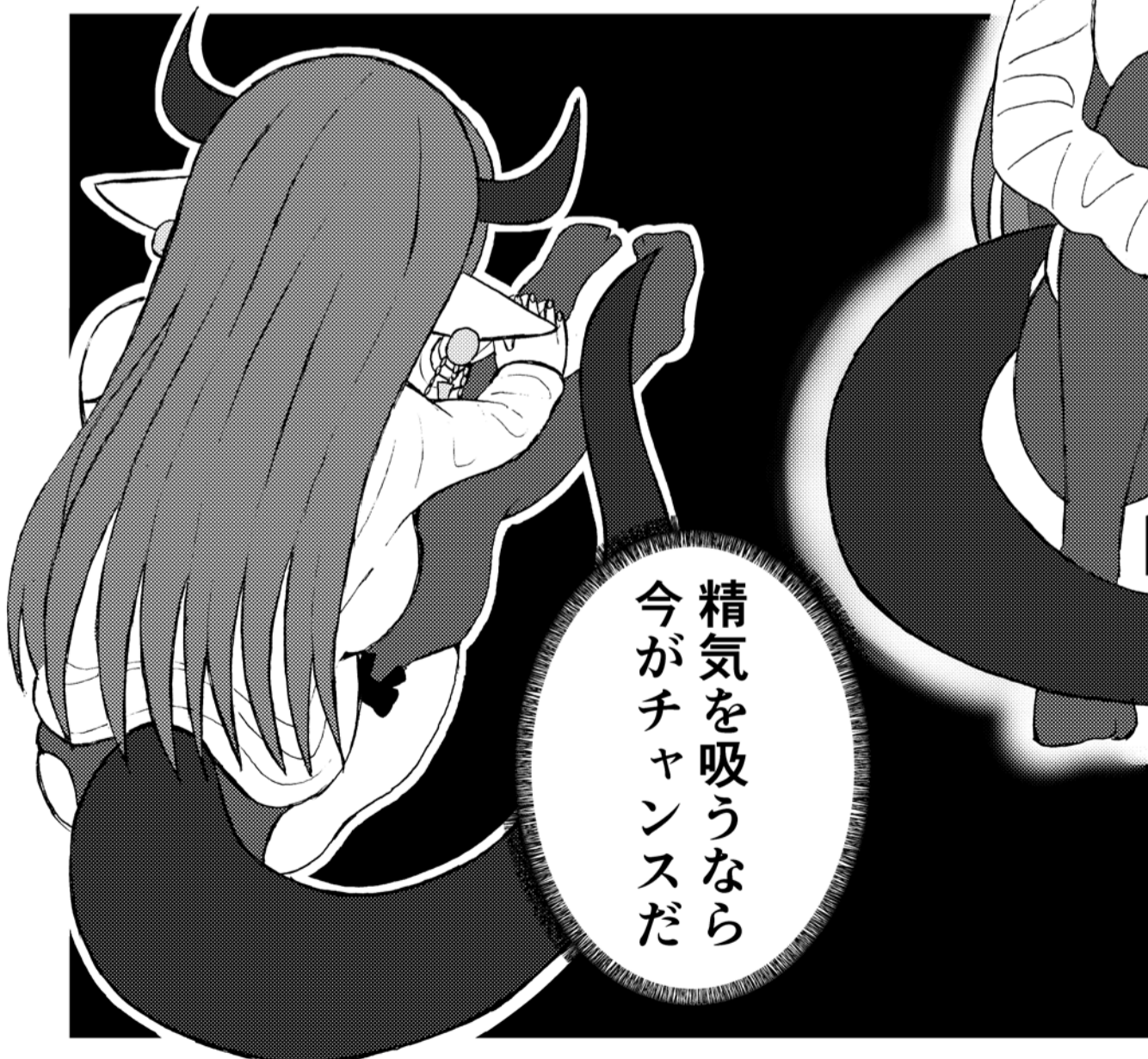




そして
きつと



あいつも
美味しい
はずだ



精気を吸うなら
今がチャンスだ



逃げよう

精気を吸ったらすぐ逃げるのよ

私の事勝手に信じたお前が悪いの

うん：
うん…

アスモ
デウス
さま：

…何ぐずぐずしてるの早くやるんだ…!!

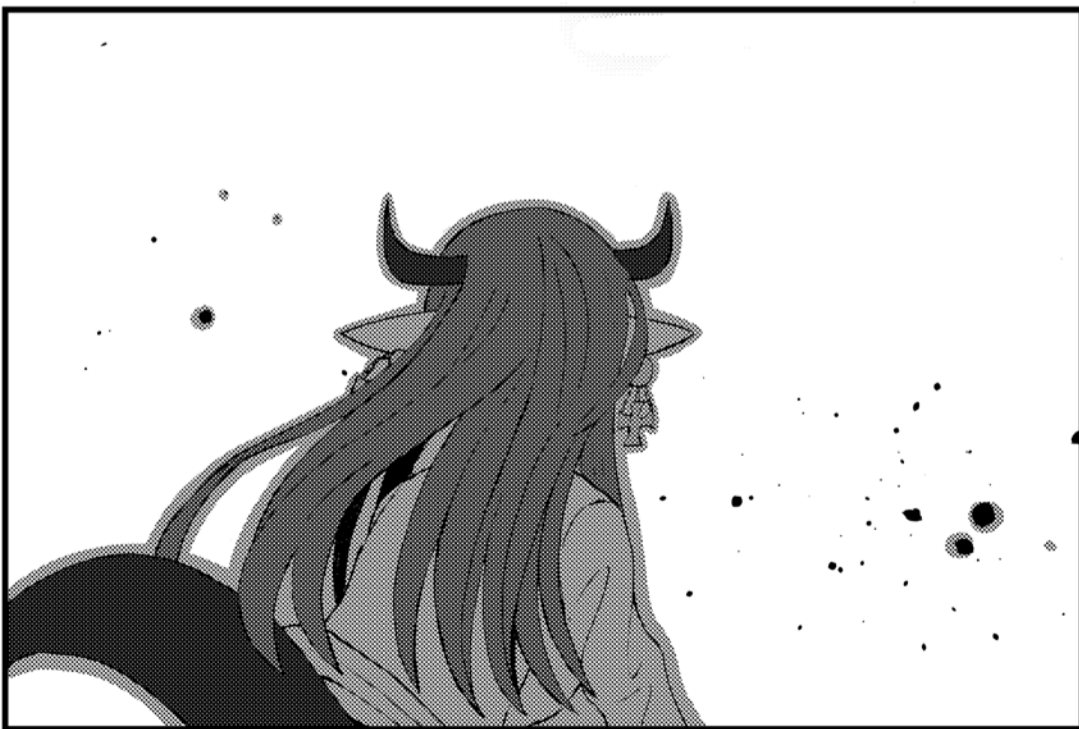
あんなイケマンで料理が上手でバカアホ優しいオタクの奴、他にも沢山いる!!

ついでにますみ

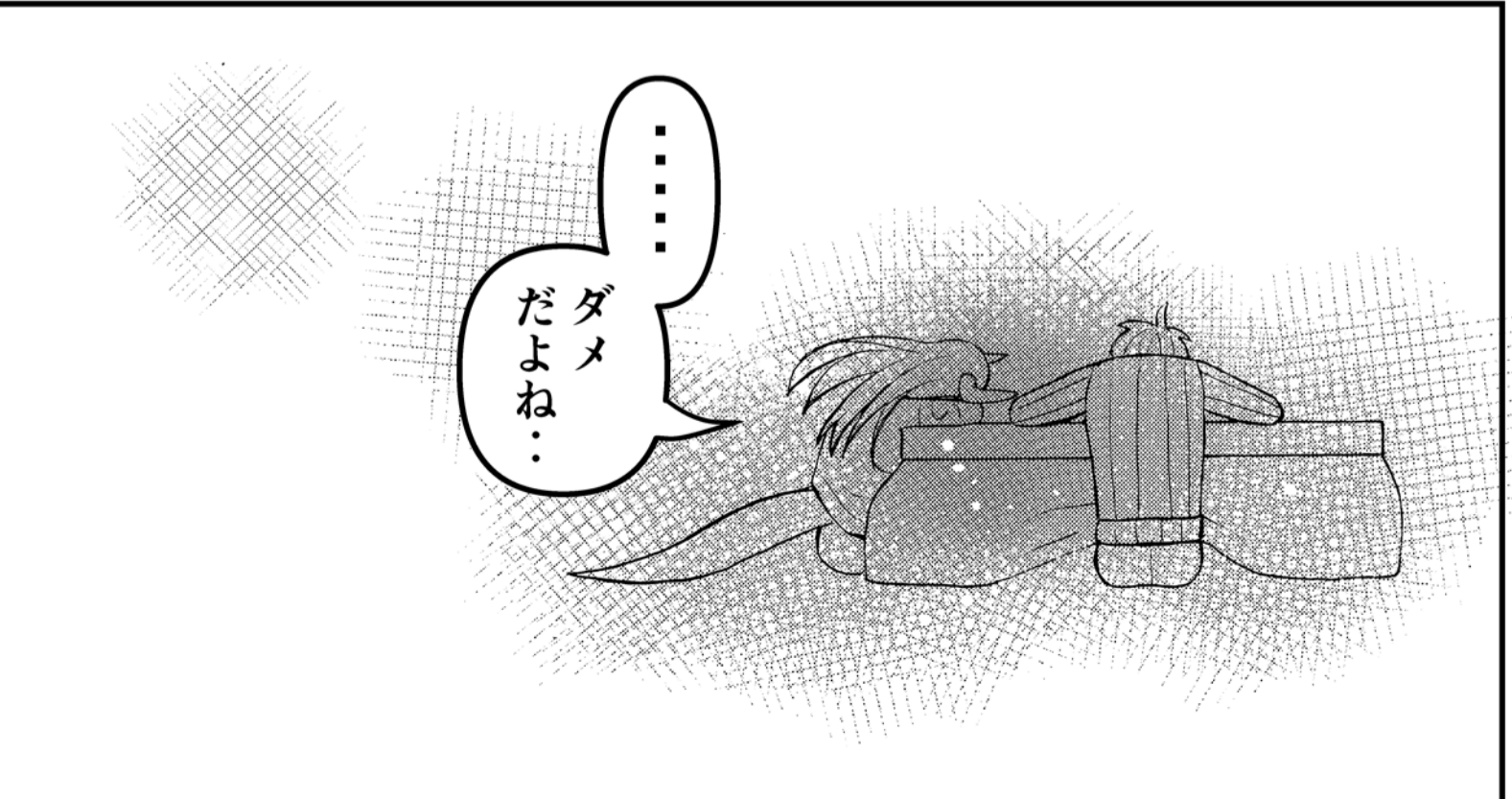
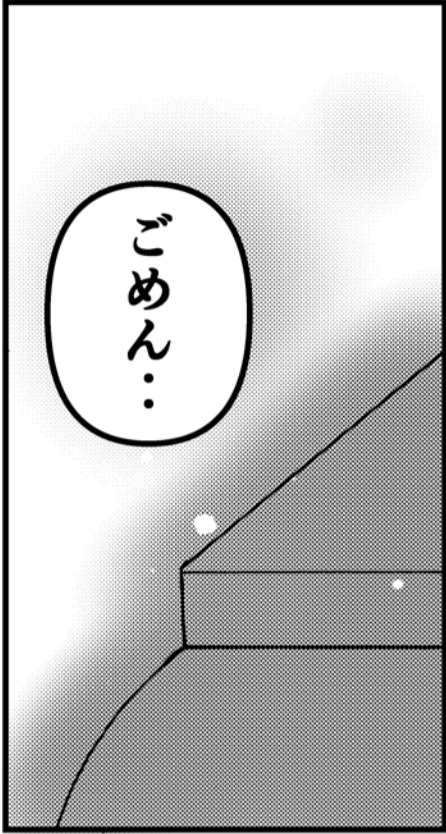
ーアスモ
も来るよ

でも：
それじゃ…

もし会いたかった時は
どうすれば良い…？



…あの



明日起きったら
どう言い訳すれば
良いかな…



嘘バレたら
怒られるのかな
イヤだな…

でももっと
イヤなのは

貴方の隣で同じ
明日を迎えない
ことかな…